

令和6年度第1回 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会記録

日時 令和6年7月3日(水) 17:00~18:00

場所 医学部本館1階 小会議室

出席者 富田委員長、中西委員、王委員、清住委員、青木委員

関係出席者 秋山病院長、熊田副病院長・医療安全管理責任者・医療安全管理室長、久野医療安全管理室副室長、深尾看護部長、中野看護師GRM、塚田臨床倫理室長、馬場感染制御室長、鈴木医薬品安全管理責任者、安田副薬剤部長、飯原薬剤師GRM、古井医療機器安全管理責任者、松尾医療放射線安全管理責任者、井上診療放射線技師長、加藤事務部長、坪井総務課長、加藤経営管理課長、山口医事課長、佐藤医療支援課長、杉本総務課長補佐、月山医事課長補佐、照元医療支援課長補佐、川島医療支援課専門員、藤谷医療支援課専門職員、高松総務係長

1 開会

病院長挨拶

秋山病院長から開会に先立ち、挨拶があった。

2 議事

① 令和5年度岐阜大学特定機能病院外部監査委員会監査報告書について

富田委員長から資料1に基づき、令和5年度岐阜大学特定機能病院外部監査委員会監査報告書について説明があり、審議の結果、原案通り承認した。

② 令和5年度拡大医療安全管理室員会議の活動報告について

熊田医療安全管理責任者から資料2に基づき、令和5年度拡大医療安全管理室員会議における検討題目及び検証結果について報告があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答>

- 報告書への対応と予後の因果関係はあるのか。
- 原疾患によるもので、因果関係はないものとする。
- 部位が間違いであるということが直前で判明したきっかけはなにか。
- 他の術者の指摘により判明した。
- 現在、手術部位のマーキングについて、改めて徹底を図るよう取り組んでいる。
- 報告書への対応について認識はしていたか。

- 認識はしていたが、引継ぎが適切にできていなかった。問題が発生した場合は医療安全管理室に速やかにいただくように再度周知徹底した。
- 医療安全に今後も留意して医療にあたってもらいたい。

③ 令和5年度インシデント・合併症報告集計について

中野看護師GRMから資料3に基づき、令和5年度インシデント・合併症報告集計について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答>

- 研修医のインシデント報告について大変大事であると考えているが、具体的にどのように報告を促す対応をしたか。
- 研修医を担当する医師育成推進センターと共同し、1年間に1人3件報告することを目標とした。医療安全管理室において研修医からの報告数や内容について報告した上で、全てのリスクマネージャーに案内し、指導医からも報告を促す指導をしていただく対応を実施した。
- ポジティブインシデントとはなにか。
- ミスを事前に防いだことにより患者さんに影響を与えなかったインシデントのことである。
- ポジティブインシデントの報告は誰がするのか。
- ミスをしかけた職員、ミスに気づいた職員どちらが出してもよい。今後もポジティブインシデントの報告について分析するとともに、また、よいポジティブインシデント報告をした職員には表彰も実施している。

④ 令和5年度死亡例分析について

久野医療安全管理室副室長から資料4に基づき、令和5年度死亡例分析について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答>

- 医療行為関連死亡について、医療的なミスがあったわけではないか。
- そのとおりで、予測しうる副作用や合併症によるものである。

⑤ 令和5年度医療安全管理委員会活動評価・医療安全研修報告について

久野医療安全管理室副室長、飯原薬剤師GRM、中野看護師GRMから資料5-1、資料5-2に基づき、令和5年度医療安全管理委員会活動評価・医療安全

研修について目標の達成状況及び研修実施報告があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答>

- ロボット支援手術センターはいつ発足したか。
- 今年4月より発足しており、現在ルール作成等について検討している。
- 抗がん薬に伴う有害事象のうち予防がとれた可能性がある事象について、フィードバックはしているのか。
- 主治医、担当薬剤師へフィードバックし、予防の可能性の視点についてお伝えしている。
- 予防策は気がつけば対応可能なものか。
- 可能と考えられたもの、また可能と考えられるが、検証が必要なものも含めて、対応している。
- 医療安全確保のための業務改善計画について達成率が80%というのほどのような意味か。
- 全体の部署のうち、80%の部署が達成できたかという率となる。

⑥ 令和6年度医療安全管理委員会活動目標計画・医療安全研修計画について

久野医療安全管理室副室長、飯原薬剤師GRM、中野看護師GRMから資料6-1、資料6-2に基づき、令和6年度医療安全管理委員会活動目標計画・医療安全研修計画について説明があった。

⑦ ロボット支援手術センター 医療安全向上に関わるルール作成について

久野医療安全管理室副室長から資料7に基づき、ロボット支援手術センターにおける医療安全向上に関わるルールの作成について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答>

- 令和5年度においてロボット手術から開腹手術等に移行した手術はあったのか。
- 生命に関わるようなものはないが、ロボットによる手術が困難になり、移行した手術はあるものの多くはない。
- ロボット手術における医療安全向上に関わる先駆的で貴重な取り組みである。

⑧ 国立大学附属病院医療安全管理協議会地区会議報告について

熊田医療安全管理室長から別冊資料に基づき、今年5月に本院が主催で開催し

た国立大学附属病院医療安全管理協議会地区会議について報告があった。

⑨ 令和5年 医療放射線線量管理報告について

松尾医療放射線安全管理責任者から、資料8に基づき、令和5年医療放射線線量管理報告について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答>

- 放射線被ばくの基準値のレベルは大学病院の平均であるのか。
- 大学病院だけではなく、関連の大きな中枢機能を担う病院の平均値くらいであると考えている。

⑩ 臨床倫理室の業務内容の見直しについて

塚田臨床倫理室長から資料9に基づき、臨床倫理室における業務内容の見直しについて、今年度より疾患群による医薬品等の適応外使用の実施協議においても臨床倫理室において実施することとなったこと等の報告があった。

⑪ 臨床倫理室活動状況について

塚田臨床倫理室長から資料10-1、10-2、10-3に基づき、高難度新規医療技術等申請状況及び生命倫理を伴う緊急医療行為の実施協議状況、臨床倫理コンサルテーションについて説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見、質問 ●：回答>

- 質の担保にも有用な取り組みであると考えている。
- コンサルテーションは4月に仕組みを構築したため報告が多かったのか。
- 構築した影響は少しあるかもしれないが、以前からあった問題の報告というわけではなく、偶然であったと認識している。

総務課長から次回の日程について、来年1月から2月頃に開催を予定し日程調整を行う旨、説明があった。

資料一覧

- 資料1 (P 1) 令和5年度
岐阜大学特定機能病院外部監査委員会監査報告書(案)
- 資料2 (一部回収資料) (P 5) 令和5年度拡大医療安全管理室員会議の活動報告
- 資料3 (P 7) 令和5年度 インシデント・合併症報告集計報告
- 資料4 (P 11) 令和5年度 死亡例分析
- 資料5-1 (P 13) 令和5年度 医療安全管理委員会活動評価
- 資料5-2 (P 15) 令和5年度 医療安全研修報告
- 資料6-1 (P 17) 令和6年度 医療安全管理委員会活動計画
- 資料6-2 (P 21) 令和6年度 医療安全研修計画
- 資料7 (P 23) ロボット支援手術センター医療安全向上に関わるルール作成について
- 資料8 (P 27) 令和5年 医療放射線線量管理報告
- 資料9 (P 29) 臨床倫理室の業務内容の見直しについて
(病院運営マニュアル)
- 資料10-1 (P 31) 令和5年度, 令和6年度4月~5月
生命倫理を伴う緊急医療行為の実施協議開催状況
- 資料10-2 (P 37) 高難度新規医療技術等申請一覧
- 資料10-3 (P 43) 令和6年度 臨床倫理コンサルテーション実施状況
- 参考資料1 (P 47) 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会委員名簿
(令和6年7月1日現在)
- 参考資料2 (P 49) 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会規程
- 別冊・回収資料 令和6年度国立大学附属病院医療安全管理協議会
地区会議(近畿・中部地区)